

翻訳〈小説〉の19世紀

— 19世紀における〈知〉の移動と文化変容 —

翻訳小説から、19世紀という異種混交的な時代の
〈知〉の移動と文化変容を観測する。

明治初期の翻訳と小説

山本 良氏 (埼玉大学准教授)

近代における 「小説」概念の成立と 中国への流布

陳 力衛氏 (成城大学教授)

明治期のもうひとつの 翻訳形式「纂訳」をめぐって

大久保常吉 (桜州) 訳

『大人国旅行・南洋漂流』 (新古堂、明治二十年)
をてがかりに

荒木正純氏 (白百合女子大学教授)

〈司会〉

木戸 雄一

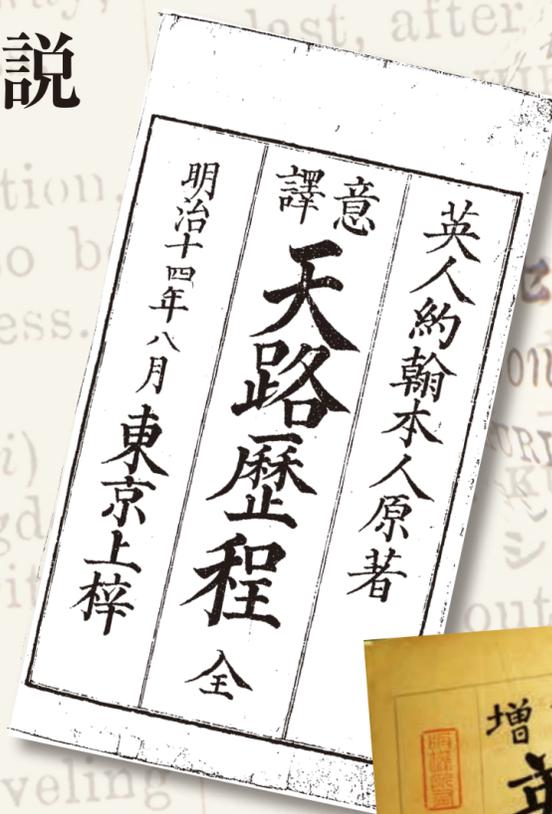
(大妻女子大学 草稿・テキスト研究所)

上: 『天路歷程』 (ジョン・バンヨン著、佐藤喜峰訳、明治14年8月、国立国会図書館蔵)

中: 『英華辞典』 (W.LOBSCHIED著、大妻女子大学図書館蔵)

下: 『大人国旅行・南洋漂流』 (大久保常吉訳、新古堂、明治20年11月、国立国会図書館蔵)

背景: 『和英英和語林集成』 (J.C.HEPBURN著、明治21年、大妻女子大学図書館蔵)



日時 2012年12月15日 14:00~17:00 (終了予定)

場所 大妻女子大学 B棟242教室

お問い合わせ先

〒102-8357 東京都千代田区三番町12

大妻女子大学 草稿・テキスト研究所

[Tel] 03-5275-6096

[HP] <http://www.lit.otsuma.ac.jp/mstxt/>

[E-mail] mstxt-studies@ml.otsuma.ac.jp

